

「ドイツ協同組合法」学習会 開催のご案内

(全3回予定・参加費無料)

ドイツ協同組合運動はユネスコの世界無形文化遺産に認定されました。これはドイツが協同組合のモデルの有力なモデルであることを示すものです。

当研究所では2022年「ドイツ協同組合法」を発行しました。著者翻訳者の二上護と石塚秀雄を講師として、2006年に改正されたドイツ協同組合法の内容と意義について、全3回の短期学習会を開催いたします。

日頃、協同組合運動や非営利・協同の運動の実践に関わっている人にとっても、協同組合法の考え方や構造の特徴を知ることは大変役に立ちます。ドイツ協同組合法はドイツ的特徴がありますが、日本の協同組合について考える上でも有意義な学習会です。Zoomによる学習会ですので、関心のある方は是非ご参加下さい。

1. テキスト 二上護・石塚秀雄『ドイツ協同組合法—2006年改正—』（ワーキングペーパーNo.6）

ISBN 978-4-903543-18-5、頒価 1,500円（+送料）、発行日 2022年2月28日発行
（研究所で販売しています。1冊の場合、送料はゆうメール310円です）

2. 開催日時（Zoomミーティングによるオンライン開催）※内容は表を参照

- ・第1回 2023年 3月23日(木) 14-16時
- ・第2回 2023年 4月27日(木) 14-16時
- ・第3回 2023年 5月25日(木) 14-16時

3. 申込先 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

下記に連絡、または下記のフォームから登録をしてください（ウェブサイト
<https://www.inhcc.org/>）にもあります）

Google フォーム

<https://forms.gle/DQS7wupdzy9RjEeq7>

●連絡先 非営利・協同総合研究所いのちとくらし 事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-7-8 東京労音お茶の水センター2階

電話：03-5840-6567 FAX：03-5840-6568 e-mail：inoci@inhcc.org

●開催内容（2023年3・4・5月、Zoomミーティングによるオンライン開催）

開催日		内容		予定
第1回	3月23日 (木) 14-16時	(1)石塚秀雄 「ドイツ協同 組合運動の歴 史的特徴につ いて」	・マルクス「ゴータ綱領」、ビスマルク社 会政策 ・ユネスコ世界無形文化財になった理由 ・ドイツ社会的市場経済と協同組合	30分
			質疑応答	15分
		(2)二上護	・自己紹介 私と協同組合 ・モンドラゴン 川崎医療生活協同組合 (組合員・顧問弁護士) ・ドイツ協同組合法の制定と改正の経過 ・旧法の概要 [旧法の概要を紹介するこ とを主眼とする。]	45分
			質疑応答	20分
第2回	4月27日 (木) 14-16時	(1)石塚秀雄 「用語解説の 特徴につい て」	・組合員制度について ・持分と貸分の関係について ・新しい協同組合運動について	30分
			質疑応答	15分
		(2)二上護 「ドイツ協同 組合法改正の 特徴につい て」	・2006年改正の目的 ・2006年改正の要点	45分
			質疑応答	15分
第3回	3月25日 (木) 14-16時	(1)石塚秀雄 「ドイツ協同 組合運動の日 本への教訓」	・労働者協同組合をめぐって ・社会経済セクターとしての協同組合	20分
			質疑応答	10分
		(2)二上護	・2006年改正の逐条解説	60分
			質疑応答	30分

※全3回ではなく、1回のみ参加も歓迎します

※登録フォームから登録いただいた方のみ、終了後に動画をシェアする予定です